



しんじゅ

No. 7
2009年12月21日

発行所：社会福祉法人しんじゅ
発行人：宮脇 テル子

本部事務所
東部生活・作業支援センター
ゆめの分室
たおじ分室
西部生活・作業支援センター
明芳分室
福祉の店“いたやど”
ステーションしんじゅ

☎821-1533 ☎657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22
☎821-1586 ☎657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22
☎578-3539 ☎652-0041 神戸市兵庫区湊川町8-4-10
☎987-2532 ☎651-1312 神戸市北区有野町有野字白原3689
☎782-9675 ☎655-0006 神戸市垂水区本多町7-2-3
☎735-8835 ☎654-0024 神戸市須磨区大田町6-4-4
☎733-2477 ☎654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12
☎821-1533 ☎657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

社会福祉法人「しんじゅ」の理念

1. 愛情を持って、ふれあい、共生の中で人間性豊かな人生を築こう
2. 安全で、安心して生活できる場を実現しよう
3. 自由で尊厳ある人生を全うしよう

本年も各事業所から利用生自慢の手作りの品々が大きな掛け声と共に売り出され、会場を盛り上げていただきました。多くの方々の輪と一致をもって今年も無事に終えることができうれしく思っています。重ねて御礼申し上げます。

さる十月二十九日、三十日に恒例のチャリティバザーが神戸ハーバーランドスペースシアターにおいて開催され、神戸市様をはじめ五つの団体の後援を得て賑々しく成功裏に終えることが出来ました。ご支援いただいた幼小中高等学校のPTAの皆様に心より感謝申し上げます。またボランティアの方々、会員の皆様のご協力ありがとうございました。

社会福祉法人しんじゅ

理事長 宮脇 テル子

十二月十二日に行われました理事会・評議員会で改築や整備などが協議され開設に向け準備に入っています。また、空床利用のショートステイも合わせてご利用下さい。

地域の中で自己実現と自立を求め、障害ある方々が目指していく方策として模索してきたケアホームが開設することになりました。一年遅れになっていたホーリィツリーは十名の希望者が利用しますが、それに先がけてこのたびマンションで四名の利用者により始めることになりました。

ホームページ開設

“しんじゅ”の魅力を再確認！

このたび社会福祉法人「しんじゅ」のホームページが完成し、会員の皆様に利用していただく運びになりました。

「神樹の会」当時からの沿革から現在の施設案内まで約40年にわたるしんじゅの歩みをご理解していただけるようになっています。特に私たちが誇りとしている会報については昭和58年発行の第1号から今号まで全て収録されています。どうぞご覧になって時代の推移（特にバザーの収支など）を感じていただけたらと思っています。



社会福祉法人しんじゅ
ホームページアドレス <http://shinju.or.jp/>

Memberの声⑩

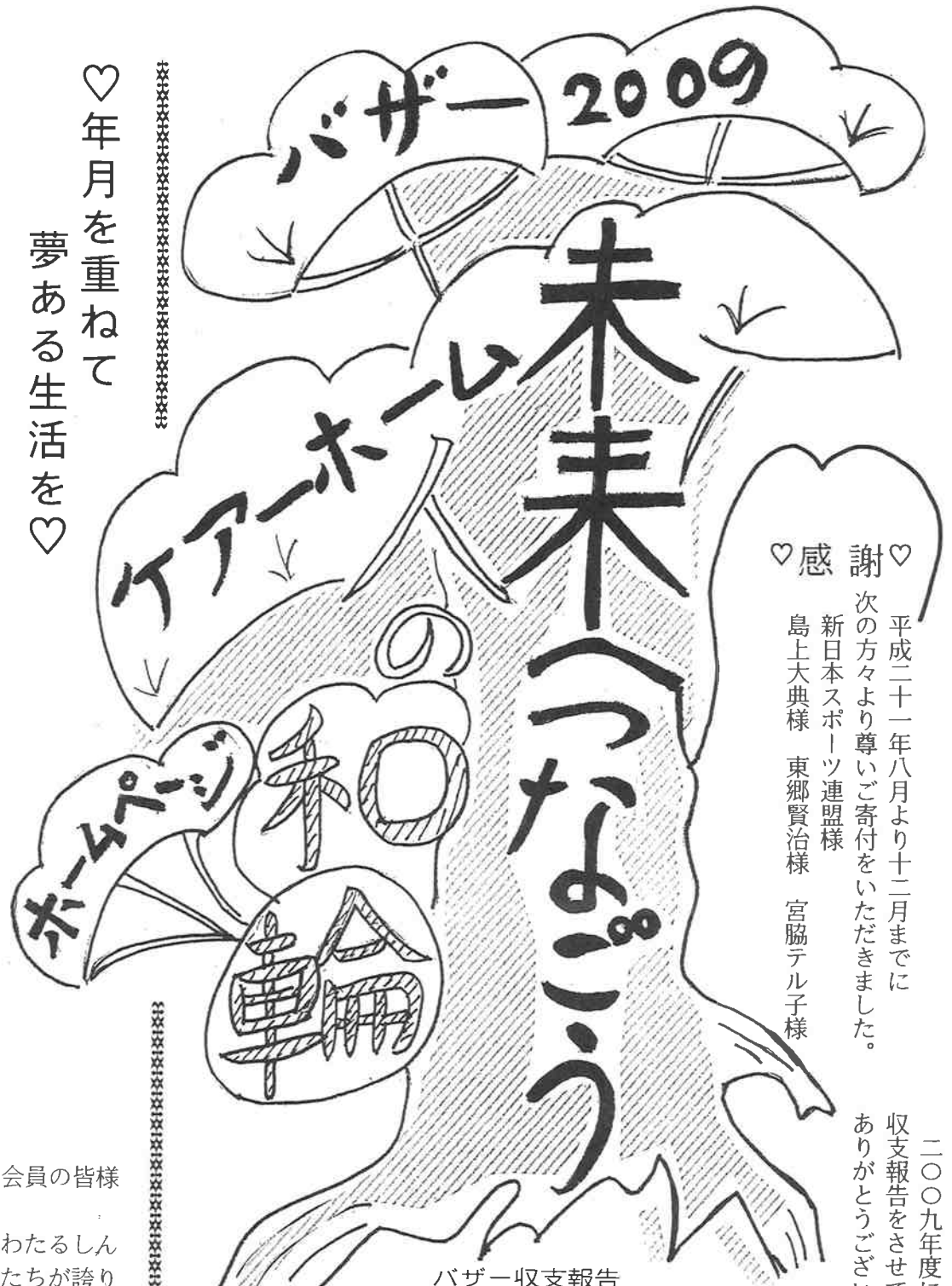
息子が東部生活作業支援センターに通い始め早五年目。センターから自宅迄は信号のある交差点を二つ渡って五分程の距離で四時に退所します。しゃべれない息子はある夜七時になっても帰宅せず。搜索願を出しました。二時間後、署員の方に「本日の捜査は打ち切り、明朝から再開します」と言われ絶望的になった二十分後、何食わぬ顔で戻ってきました。それ以降も女子大を目指し北へ北へと向かって行ったり、友生養護学校や弟が在籍している高校へ部活動の様子を見に行ったりと、危険な思いも幾度となく経験しながら寄り道をしております。

また走行中に電動車イスの充電が切れ、通りがかりの人に一〇kg以上ある車イスを押してもらって帰宅した事も数回。あるお店の女性スタッフにメールアドレスを渡し交換してもらったと知った時は、家族全員目が点になりました。ジェスチャーのみの伝達手段で、それを認め理解し助けてくださった親切な方々に、この場を借りてお礼申し上げます。

(東部生活・作業支援センター 正田祥規の母親)

正田 順子

♡年月を重ねて
夢ある生活を♡



♡感謝♡

平成二十一年八月より十二月までに次の方々より尊いご寄付をいただきました。
新日本スポーツ連盟様
島上大典様 東郷賢治様 宮脇テル子様

二〇〇九年度に頂戴したバザー収支報告をさせていただきます。ありがとうございました。

バザー収支報告

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
1日目売り上げ	680,079	会場使用料	375,270
2日目売り上げ	1,229,948	会場設営費	522,000
会場募金	5,844	消耗品費	34,936
委託・販売より	301,985	通信運搬	160
寄付金	616,611	燃料・代	7,380
		旅費交通費	660
		雑費	186,727
		手数料	1,995
計	2,834,467	計	1,129,128

差引収益 1,705,339円

お知らせと報告

◆いたやどミニバザー

毎月2回いたやど福祉ショップ前で午前10時30分から午後2時30分まで開いています。(雨天の場合は中止)

<開催日> 平成22年 1月 8日・25日
2月15日・25日
3月10日・25日
4月15日・23日
5月10日・25日

◆21年度会費について

今年度の会費が未納の方は入金の日ほどよろしくお願ひします。



東部生活作業・支援センター

秋の一泊旅行

食い倒れの旅？

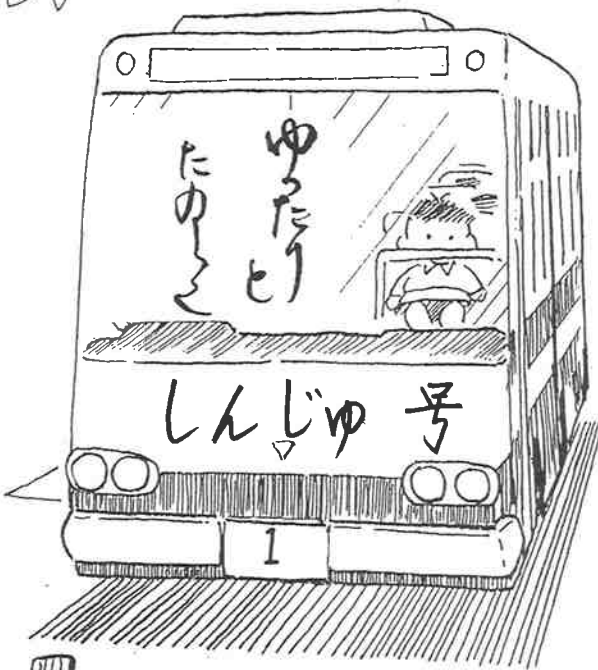
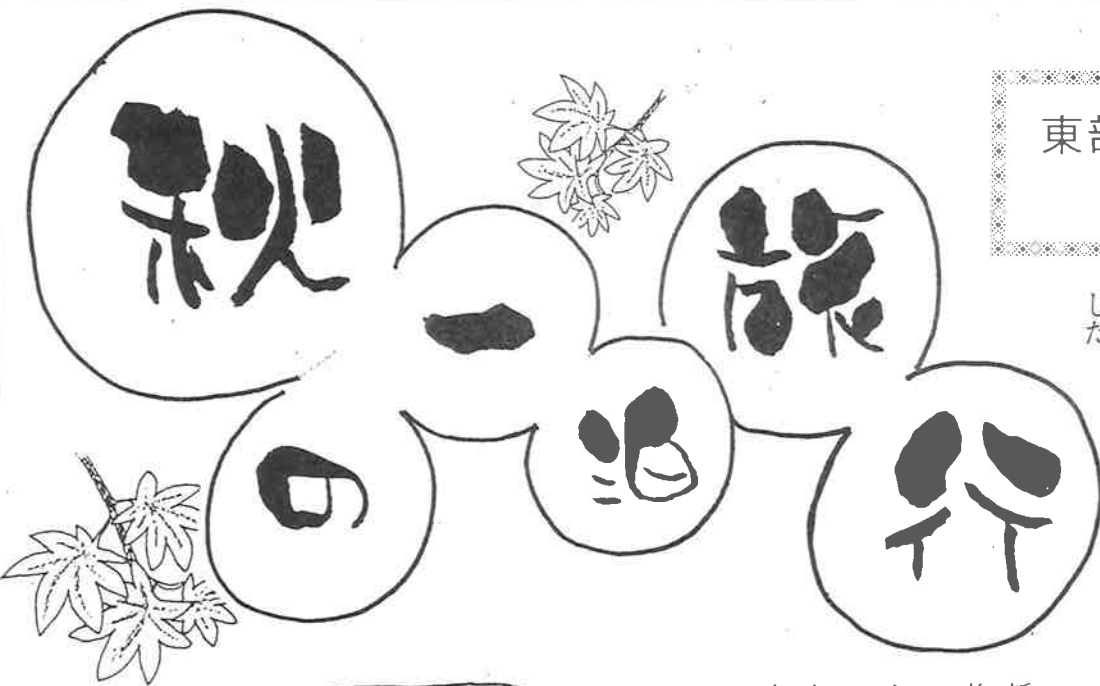
九月十七日から一泊二日で三朝温泉・鳥取砂丘へ行ってきました。両日とも晴れ！コナンロードを散策したり砂の彫刻を見学したりとゆったり歩きながら回ることが出来ました。

また、旅の楽しみである食事とても美味しく、お肉に魚、会席料理と帰ってから体重計に乗るのが怖いくらい大満足なものでした。素敵なものにいっぱい出会えた楽しい旅行でした。

野田 千年（看護職員）

私が六甲にきてから三度目の一泊旅行。今まで新幹線での旅行が続いたので、初めてのバスでの旅行にドキドキ。バスの中でスタッフとおやつを食べてニヤリ。お風呂では少しだけ泳いでみました。キャハキャハと楽しい一日を過ごし、夕食時には少し眠かったのですが、豪華なお食事だったので眠気と闘いながらしっかり食べました（笑）。

（利用者 T・F）



▲白浜アドベンチャーワールドにて

西部生活作業・支援センター

～雨の一泊旅行～

西部生活作業支援センターでは、十月に和歌山（白浜）に行ってきました。一日目は、たま駅長で有名な貴志川線の電車に乗りました。天気が良くて、穏やかな日差しが注ぐ中、車中でゆったりとした時間を過ごしました。二日目は、南紀白浜アドベンチャーワールドに行きましたが、朝から天気が悪く、和歌山県に大雨警報が出されるほどでした。園内では一番人気の双子のパンダ、永浜と梅浜を見ました。パンダが飼育舎から出てきてからその二匹はじゃれ合っていました。その仕種がとても愛らしくて旅行参加者の一番の思い出となりました。

八幡 頼秀

（サービス管理責任者）



明芳分室

～日々編み出してきた技に驚嘆～

11月12日、13日と山口県下関方面へ秋の旅行に出掛けました。門司港レトロではモダンな建築物を散策し、フグ料理を堪能し、利用者さん達とトランプをしながら談笑したり普段とは違った楽しい夜を過ごしました。

保護者の方々の利用者さんに関するお話・食事やトイレの介助方法の創意工夫は、私たち職員にとって、日常の生活支援での有り難き参考となり、日々編み出して来たであろう技の数々は、保護者の方々の利用者さんに対する愛情・努力の賜物と、ことある毎に驚嘆してしまいました。

慌ただしい2日間でしたが、皆様、本当にお疲れ様でした。

三木 弥生（生活支援員）



▲憧れの龍馬像の前で...

アンパンマンに会いたいという利用者さんと、坂本龍馬を忍びたい利用者さん七名の希望で実現した一泊二日の旅行です。天候にも恵まれ、アンパンマンミュージアムと太平洋を望む龍馬像を訪れました。桂浜を見下ろしながら急傾斜の坂道を車椅子三台、途中地元の人達に助けを求めながら展望台に辿り着いた時は感激しました。愛と正義と勇気のアンパンマンの世界を体感しまして、利用者さん共々心に残る旅になりました。

太田 すみ代

（サービス管理責任者）



あ・と・が・き

今年のバザーは、新型インフルエンザがどのようか予測できなかったため、例年にはない大きな心配の種でした。このような状況にもかかわらずお陰様で多くのお客様にもお越しいただけ、会員の皆様も元気で迎え入れることができましたことが大きな喜びでした。会報7号をお届け致します。ご意見・ご感想をお待ち致します。

（白石・小野 日高・宮脇）

ゆめの分室

～楽しかった社会見学～ in 淡路島



▲「奇跡の星植物館」にて

ゆめの分室では12月7日、8日に1泊2日の社会見学へ行きました。利用者・保護者・職員合わせて9名という少ない人数でした。

今回いつも利用していたリフトバスが使えないという事でゆめの分室の車で出掛けることになりました。

1日目は淡路ファームパークイングランドの丘とたこせんべいの里へ。イングランドの丘では「夢ハッチ号」という園内周遊バスに乗り散策したり、コアラを見たりしました。たこせんべいの里では製造工場を見学しました。

2日目は淡路夢舞台温室『奇跡の星植物館』へ。クリスマス用にイルミネーションされたツリーや色鮮やかなポインセチア等が館内あちらこちらに植わっていました。移動の車内でも話は盛り上がり充実した2日間を過ごせました。

楽しかった気持ちをまたフェリシモ（通信販売）の生地を織ったり、ゆめの独自のさを織りに活かしていきたいと思います。

皆様もご利用下さい。お待ちしております。

塩野 美沙（職業指導員）

たおじ分室

「アンパンマンミュージアムと桂浜・南国土佐」の旅

アンパンマンに会いたいという利用者さんと、坂本龍馬を忍びたい利用者さん七名の希望で実現した一泊二日の旅行です。

天候にも恵まれ、アンパンマンミュージアムと太平洋を望む龍馬像を訪れました。桂浜を見下ろしながら急傾斜の坂道を車椅子三台、途中地元の人達に助けを求めながら展望台に辿り着いた時は感激しました。愛と正義と勇気のアンパンマンの世界を体感しまして、利用者さん共々心に残る旅になりました。

